

4年ぶりに制限のない祭典 第22回 東京大学 ホームカミングデー

2023年10月21日、晴天に恵まれた秋の1日、本郷・弥生・駒場各キャンパスでホームカミングデーを開催しました。キャンパス内での飲食や模擬店も晴れて解禁となり、対面・オンライン・オンデマンド配信など、新しい形のイベントとなりました。

普

段は入ることのできない安田講堂の銘板見学、ホームカミングデー1日限りで入園できる加賀前田家に緑のある懐徳館庭園等は、以前にも増して人気のプログラムとなりました。音楽サークルのOBOGや現役学生による音楽祭は、今回初となる伊藤国際学術研究センター・謝恩ホールで開催。4つの団体が演奏、歌声を響かせました。来年度は、今回以上に参加団体が増えることを期待しています。

銀杏並木に並んだテントでは本学におけるグリーントランスフォーメーション（GX）の取組みをアピールしま



した。さらに復活した模擬店などで飲食する来場者や、部局や同窓会による講演会やシンポジウムなどに参加する人たちが終日賑わいを見せました。

また、周年祝賀会の対象年は、それぞれの懇親会を開催しました。会場は家族と供に参加する卒業生たち、久しぶりに顔を会わせ親睦を深める人、飲

食を楽しむ人で溢れていました。参加した卒業生等は口々に数年後の再会を誓っていました。幹事の皆さまも、短期間での準備等いろいろな場面でご協力いただき、ありがとうございました。



A 4年ぶりに賑わう銀杏並木。B 都会の静寂、懐徳館庭園。C 今年初のGXイベント。D 東大公式キャラクターのイチ公と。E 人気の図書館ツアー。F 東大蔵元会の利き酒。G 謝恩ホールの音楽祭。H 文書館は歴史的価値資料を展示。

周年毎に趣向を凝らした懇親会



60周年



50周年



40周年



30周年



20周年

2022年から始まった周年祝賀式典

安

田講堂では、卒業・修了の節目を迎えた方をご招待した「周年祝賀式典」を開催、約300名の卒業生・修了生が参加しました。

オープニングは藤井輝夫総長、宗岡正二東大校友会会長、並びに周年代表の5名が登壇し、藤井総長は祝辞とともに、東京大学が目指す理念と活動について「世界は気候変動、エネルギー、食糧危機等のさまざまな問題に直面しており、大学としてどういう役割を果たしていけばいいのか考えている。大学は知識を生み出す場所であり、皆さんと一緒に諸課題の解決を見出していきたい。そのためには3つのポイント

『対話から創造へ』『多様性と包摂性』『世界の誰もが来なくなる大学』を大事にしている」と述べ、「3年半後の2027年、東京大学は150周年を迎える。申し上げた構想を実現するため、皆さまにご協力いただき、様々な事業に使っていきたく」と締めくくりました。

続いて宗岡正二校友会会長による祝辞、各周年代表者が学生時代の思い出や周年に寄せる思い等、世代毎の時代背景がわかる印象深い言葉を述べ、最後は合唱団コール・アカデミーと女声合唱団コーロ・レティツィアによる祝賀演奏で幕を閉じました。

祝辞を述べる宗岡正二 東京大学校友会会長（上）。藤井総長はUTokyo Compassの資料とともに、卒業生に向けて東大の今と将来の構想を紹介（中）。安田講堂に響く現役サークルの混声合唱（下）。



2024年 第23回 東京大学ホームカミングデイは 10月19日(土)に開催予定

2024年の周年祝賀式典、懇親会は6つの周年が集まります。昨年以上にキャンパスが賑やかになるでしょう。同期のなつかしい顔ぶれと再会できる日です。今からお楽しみに。

【2024年ホームカミングデイ周年祝賀式典・懇親会対象】

60周年

1960年教養学部入学、64年学部卒業、66年医学部医学科卒業、64年修士課程入学、66年修士課程修了

50周年

1970年教養学部入学、74年学部卒業、76年医学部医学科卒業、74年修士課程入学、76年修士課程修了

40周年

1980年教養学部入学、84年学部卒業、86年医学部医学科卒業、84年修士課程入学、86年修士課程修了

30周年

1990年教養学部入学、94年学部卒業、96年医学部医学科・農学部獣医学科卒業、94年修士課程入学、96年修士課程修了

20周年

2000年教養学部入学、04年学部卒業、06年医学部医学科・農学部獣医学専修卒業、04年修士課程入学、06年修士課程修了

10周年

2010年教養学部入学、14年学部卒業、16年医学部医学科・農学部獣医学専修・薬学部薬学科卒業、14年修士課程入学、16年修士課程修了